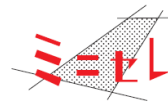




公益財団法人愛知県文化振興事業団

2019年12月25日(水)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>



報道各位

サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2020



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

舞台芸術の新たな表現にチャレンジする実験的なライブ・パフォーマンス

「サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2020」の公演を、2020年2月23日(日・祝)に小ホールで開催します。本公演は、音と身体を核とした、舞台芸術の新たな表現にチャレンジするオムニバス形式のライブ・パフォーマンス公演です。前身にあたる「AAC サウンドパフォーマンス道場」(06年開始)から特別公演を含めてこれまで12回を開催してきました。

今回のテーマは「音が描く時間」。作品のはじまりから終わりまでの時間を、それぞれのアーティストが表現し、観客にどのように体験いただくかに焦点を当てた公演をお届けします。

出演は、「ゲストアーティスト」2組と公募で選ばれた「公募アーティスト」3組です。

ゲストアーティストは、電動モーターで養生テープを巻き取る際に生じる音で演奏するユニット「正直」と、偏差値と管理教育といじめに脅かされる名古屋の中学1年生の日常を描いた『サマースプリング』の短縮版を上演する名古屋市出身のボイスパーフォーマー吉田アミ、俳優の立川貴一からなる「ミニスキュル・シングス」に、音楽家の大谷能生が加わった3人組ユニットです。

公募アーティストは、インドネシア・ジョグジャカルタの伝統的な影絵人形劇「ワヤン」に映像と音を組み合わせた3人組「CORONA」や、人間の生きている時間、ルーティーンをテーマに生活音で音楽を奏でる「みあいっこ」など。前衛的な音楽から身体を伴う作品まで様々なパフォーマンスを繰り広げます。

普段、当劇場で観る鑑賞のスタイルとは一風変わった実験の連続をお楽しみください。

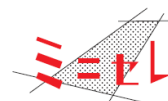
お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(藤井・毛利)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541

1/2



公演情報

公演名 | サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2019
音が描く時間

日時 | 2019年2月23日(日・祝) 14:00 開演(13:45 開場)

会場 | 愛知県芸術劇場小ホール

入場料金 | 一般 2,500円 U25 1,000円 高校生以下 無料(要予約)

※U25 は公演日に 25 歳以下対象(要証明書)

※やむを得ない事情により内容、出演者が変更になる場合があります。

販売日時・場所 | **当日会場のみで販売**

主催 | 愛知県芸術劇場

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

認証 | beyond2020 プログラム

ウェブサイト | <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event/detail/000178.html#000178>

※上記の URL または、QR コードからゲストおよび公募アーティストの
紹介動画がご覧いただけます。



お問合せ

愛知県芸術劇場 ☎052-955-5506(10:00~18:00) FAX 052-971-5541

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Mail: mkt@aaf.or.jp